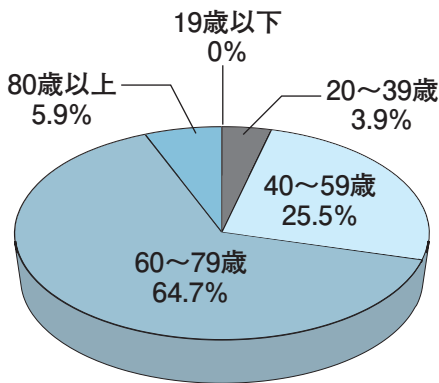


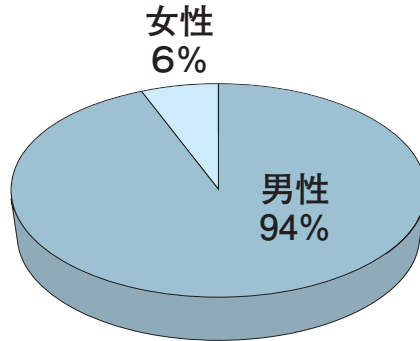
# 第6回議会報告会・市民の意見を聞く会を開催しました



5月19日(金)「第6回議会報告会・市民の意見を聞く会」を3会場(尾田蒔公民館、大田公民館、大滝振興会館)で開催しました。参加いただいた皆様には、貴重なご意見をありがとうございました。いただいたご意見やご提言は、議会運営等に反映させてまいります。



参加者の年齢

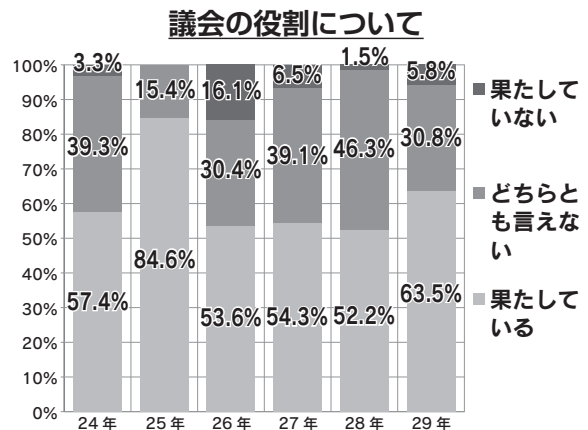
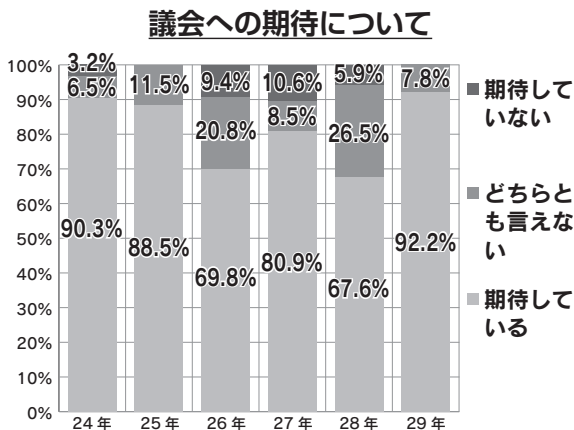


参加者の性別

- 市民の意見を聞く会について**
- 市民が意見を言える機会として貴重だ。これからも、市民と市政の架け橋となつてほしい。
  - すばらしい意見が出たが返答がいまひとつかなと思う。
  - 有害鳥獣対策は目に見え、感じられる対応をお願いする。
  - 人口減少対策、年配者の交通安全対策、市財政対策として各施設の見直し・統廃合について、取り組み状況を見えるようにしてほしい。

- 議会報告会について**
- 議会報告会の宣伝をもっと行うとともに、開催回数をもっと増やしていただきたい(年4回)。
  - 開催地区住民のみを対象として議会報告会を実施してほしい。
  - プロジェクターの使用により説明が分かりやすくなった。
  - 特に委員会の話し合いの内容が分かりやすかった。
  - 説明に使用した資料を配布していただきたい。
  - 議会報告会について、内容が不十分。年度内のポイントを決めて、具体的内容を報告していただきたい。

アンケート記載の意見 (一部抜粋)



# 意見・要望への回答

## 総務委員会

**問** 市民満足度調査結果を踏まえ、病院や医療、雇用問題についての取り組みは。

**答** 市民満足度調査結果の指摘されている事については、重く受け止め、対応策について検討していく。(改革推進課)

**問** 高齢者が公民館活動へ参加するための交通手段を考えてほしい。

**答** 高齢者の移動支援については、いくつかサービスが提供されている。まず、みやのかわ商店街振興組合が行っている「ボランティアバンクおたすけ隊」がある。援助を必要としている高齢者や障がい者、子育て中の方々に有償支援するシニアボランティア中心の組織で、買物代行のほか、通院などの送迎サービス事業も行っている。また、市内で活動するNPO法人が、障がい者、介護認定者、介護予防・生活支援サービス対象者に対して、福祉有償運送における乗り合いによる買物等の送迎サービスを始めている。現状の乗り合いタクシーもご利用いただきたい。(市民生活課)

**問** たばこ税は、市の大きな財源であり、喫煙者の立場から、新庁舎内にきちんと喫煙スペースを整備すべきではないか。

**答** 22年2月25日付け厚生労働省通達『受動喫煙防止対策』により官公庁施設は全面禁煙とすることが望ましいとされている。受動喫煙による健康への悪影響を防ぐため、喫煙場所を指定し、施設内禁煙とさせていただいている。喫煙場所としては、本庁舎3階北側外部テラス、歴史文化伝承館屋外側喫煙スペース、市民会館国道側屋外喫煙スペースの3か所に設けている。(管財課)

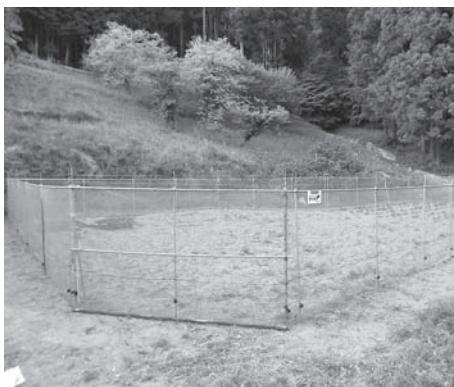
## まちづくり委員会

**問** 毎年カワウ200羽を駆除している。カワウが増えたことで、河川に魚がいなくなった。生態系が変わってしまった。カラスの異常な増加にも苦慮している。カラスを撃つのは難しい。弾が1発200円。カラスは駆除の対象となっていないため補助金がない。弾代だけでも考えてほしい。

**答** カワウについては駆除・繁殖抑制対策として国からの補助金が交付されているが、カラスについてはカワウやイノシシやニホンジカなどのような補助金(国・県から)が無いため、捕獲報償金を支払うことは難しい。(生活衛生課)

**問** 大血川地区で農業をやっているがイノシシの被害を何度も受けている。まちづくり委員会では有害鳥獣処理対策で福井県若狭町を視察したと聞いた。ネットフェンスの設置補助もあるようだが、秩父市での補助についての情報がほしい。

**答** 市にも防除対策として電気柵等の設置補助制度はあるが、被害対策は被害を及ぼしている獣種・土地の形状・耕地周辺の状況等、地域の特性により異なるので、まずは被害現場を所管している担当課(支所管内であれば各総合支所地域振興課)に直接相談してほしい。(農政課)



サル・シカ・イノシシ対応型電気柵

**問** 長尾根トンネル建設に向けての動きを具体化してほしい。

**答** 現在、秩父地域基幹道路建設促進議員連盟等で、国および県に対する要望活動を展開している。(道づくり課)

## 文教福祉委員会

**問** 不登校等の問題を抱えた児童・生徒の、相談に対応する「ひまわり教室」が、荒川総合支所に移ったのはなぜか。吉田地域からも遠い。なぜ、新庁舎ができたにもかかわらず、歴史文化伝承館や新庁舎に配置されなかったのか。また、子どもの状況に合わせ、必要な地域や家庭に出張で教える仕組みも必要ではないか。

**答** 荒川総合支所に教育研究所が移転した理由は、教職員の研修室や研究機能としての図書室、教育相談をする個別相談室、適応指導教室としての学習室等のスペースが確保できること。また、落ち着いた環境で、地理的にも市役所から車で15分、鉄道の駅も近く、電車を通うことも可能であること。今年度からスクールソーシャルワーカーを1人から4人にし、学校や関係機関との連携も密にし、充実した教育相談を進めていく。(教育研究所)

◎各会場における実施報告書、その他の問合せ、意見、要望内容は、秩父市議会ホームページから閲覧いただくか、議会事務局までお問い合わせください。

# 用語解説

## P2【指定管理者制度】

公の施設の管理・運営を株式会社などの法人その他の団体に代行させることにより、民間事業者等が有するノウハウを活用し、施設の設置の目的を効果的に達成するための制度。

## P2【ふるさと集落圏形成推進事業】

人口減少や高齢化が先行・加速する地方の過疎地域などにおいて、暮らしの安心を支える複数の地域活動の場を集めた「小さな拠点」の形成に向けて、市町村が行う既存の公共施設を活用した施設改修などに補助を行い、集落の活性化を図る総務省の事業。

## P3【コンパクトシティ】

人口減少・高齢化等により地域の活力が低下しつつある地域において、拡散した生活に必要な諸機能を集約させ、効率的で持続可能な生活圏の再構築をめざす政策。

## P3【社会資本整備総合交付金】

国土交通省所管の個別補助金を一つにまとめた交付金。市町村にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として22年度に創設された。

## P3【ログビルダー】

ログハウスを作る職人。

## P3【Jアラート(全国瞬時警報システム)】

弾道ミサイル情報、津波警報、緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を国から送信し、市町村防災行政無線等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステム。

## P6【CCRC構想】

都市部などの幅広い世代の住民が、自らの意思で地方へ移り住み、地方の住民と交流しながら、健康でアクティブな生活を送るとともに、医療・福祉等の地域ケアの整った多世代共生のまちづくりをめざす「生涯活躍のまち」構想。

## P11【ファシリティマネジメント(FM)】

施設や設備等を、総合的、長期的な視点から、最も効率的、効果的な状態で活用していくこと。

## P13【ひまわり教室(適応指導教室)】

市内の小中学生を対象とした、学校に行きたいけれど行けない子どもたちに、学校へ復帰するステップとして、自立への支援と援助を行う教室。

# 永年勤続表彰

去る4月19日開催の埼玉県市議会議長会および、5月24日開催の全国市議会議長会の各総会において、永年勤続表彰が行われ、当市議会は次の方が表彰されました。

## 「埼玉県・全国市議会議長会」

江田 治雄 議員  
表彰 15年以上



## 9月定例会の予定

各日、午前10時開会予定

日 程	議 事
9月5日(火)	開会、議案説明
8日(金)	議案に対する質疑
11日(月)	まちづくり委員会
12日(火)	文教福祉委員会
13日(水)	総務委員会
15日(金)	一般質問
19日(火)	
20日(水)	
26日(火)	委員長報告、採決、閉会

※ 議場は、本庁舎の4階です。  
※ 日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合もあります。

# 編集後記

6月定例会は、梅雨時期とは思えない程、降水量も少なく渇水が心配されるなか閉会となりました。さて6月定例会では11人の議員が一般質問に登壇し、市政に対する様々な質問、要望等が活発に議論されました。

議論の内容をお知りいただくツールの一つとして『市議会だより』があります。この市議会だよりをお読みいただき市議会に関心をお寄せいただけましたなら、ぜひ今度は議会を傍聴されてはいかがでしょうか。議会を傍聴することで、市議会の活動を肌で感じることもできます。新議場に移り傍聴者は増えておりますが、今後とも議会に関心を寄せていただき、傍聴席が満席になる事を心待ちにしております。

平成29年7月 赤岩 秀文 記

## 編集委員

- 委員長 木村 隆彦
- 副委員長 大久保 進彦
- 委員 江田 治雄
- 委員 清野 和彦
- 委員 赤岩 秀文
- 委員 出浦 章文
- 委員 高野 宏